

学力向上に効果のある取組事例

別府市立南立石小学校

③主体的に学習に取り組む態度の涵養

取組の具体①

○校内研修による全教職員の授業改善

【R6年度 研究主題】

聴き合い、伝え合い、
主体的に学び合う子どもを育てる授業
～学び合いを支える発問の工夫～

【研究仮説】

思考を深める発問を工夫し、協力して問題解決に
取り組ませれば、主体的に学び合うであろう。

(本年度の研究で明らかにしたいこと)

- 1 考えたくなる課題を引き出す発問の工夫
- 2 学び合い（聴き合う・伝え合う）に向かわせるための発問の工夫

・週1回以上授業を見に行ったり授業について相談したりすることにより「授業改善の日常化」を図ることも行っている。

模擬授業の形での事前研
予想できなかった児童の意見が出たり、板書の改善案などが出やすい



予定板書と最終板書から授業を考える
授業の振り返りが容易になる。



取組の具体②

○児童とたてる学年目標

- ・児童を主体として学年目標を決め、児童主導で取り組む仕組みを作ることで、学習時にも助け合い高め合う素地を作る。
- ・毎日、帰りの会でめあてに対する振り返りと、良かった行動について出し合う。
- ・毎月、児童による振り返りと改善策を立てるための話し合いを行う。
- ・児童の成長が分かるような達成度のグラフなどを児童とともに作成して掲示する。

児童とたてる学年目標
児童を主体に頑張ることを決めての学年経営

